中央会 おかやま

組合活性化情報

岡山県中央会 web site　http://www.okachu.or.jp
E-mail chuokai@okachu.or.jp

2019 9 September Vol.695

今月のFOCUS　企業魅力発見バスツアーを開催しました 4

組合の事務局体制を整え、組合をより良い組織に変えていきたいです

特集 Leader's リーダーズ「アイ」

岡山県屋外広告美術協同組合

代表理事
岸本 直文 氏

リーダーズ「アイ」

組合の事務局体制を整え、組合をより良い組織に変えていきたいです

岡山県屋外広告美術協同組合
代表理事 岸本 直文 氏

まず組合の概要について教えてください

昭和36年に県内の看板や広告塔、ディスプレイ等の設置や安全点検等に取り組む屋外広告業者が集まり、組合が設立されました。現在は県下に約200社ある屋外広告業者の中の52社が組合に所属しています。

組合では各種イベント及び講習会等を開催するとともに、組合の活動内容を掲載した機関紙を発行することで組合員の資質向上や、業界のPRに努めています。また、ほぼ全ての組合員が加入している、屋外広告やディスプレイに特化した賠責共済制度の取り扱いを行っており、組合員は安心して仕事に取り組むことが可能です。

現在力を入れている取り組みについて教えてください

当業界には、屋外広告士という資格試験があります。上部団体である日本屋外広告業団体連合会が実施しており、屋外広告物の製作・施工に関する総合的な知識及び技術を有することを認定するものです。組合員には取得を奨励しており、組合の活動として昨年には行政職員の方や私が講師となって勉強会を実施した結果、試験合格者の増加につながりました。高い技術を持つ組合員を増やすことによって、仕事の質の高さを強みにした集

屋外広告士勉強会

タウンミーティング

団でありたいですね。

他には、年に1度屋外広告物についての点検技能講習会を開催することにより、広告物の落下による事故の発生を未然に阻止し、高い安全性を保つようにしています。その他にもフルハーネス型の安全帯に対する使用作業についての特別講習会に参加する等、作業時や作業後の双方の観点から、安全性の確保には特に力を入れています。

また、参加者のプレゼンテーションやディスカッションを通じて屋外広告の在り方を検討する、屋外広告景観タウンミーティングは今年の9月27日（金）で5回目の開催になります。屋外広告物の魅力や改善点を発見すると同時に、行政・広告設置施工者の連携を深めることができるようになりました。参加者の満足度も高く、この取り組みをきっかけとして組合に加入する企業も増えているので、引き続き開催していきたいですね。

■理事長として心がけていることを教えてください

ただ組合を維持するだけではなく、同業者が集結した団体として、意義の高い取り組みを行うことを常に心がけています。当組合は長きにわたり組合としての活動をほとんど行えていない状態でした。私が理事長に就任した後には青年部を設けることで精力的に活動できる体制を作り、イベント及び講習会の実施等、新たな事業に取り組むことができました。今後も組合に本当に必要な取り組みは何なのか検討し、実践していきたいと思います。

また、近年では社会の動きが激しいため、同じ事業を漫然と行うだけでは時代に取り残されてしまいます。時代や業界の変化に対応するために全国にある組合と連携や情報共有を行い、新しいことへのチャレンジを行うことが大切であると思っています。

■今後の展望や目標について教えて下さい

現在組合で行っている取り組みはイベントや講習会の開催等が主体になっていますが、そのような取り組みを継続するためには組合員から賦課金等を集める必要があり、費用の面で課題が出てきます。そのためイベントだけではなく、組合として経済事業へ取り組んでいくことが今後必要ではないかと考えています。具体的な事業内容については今後検討していきたいと思いますが、組合の一部の企業だけではなく、全ての組合員企業が組合について考える必要があり、組合員に向けた意識付けが必要であると考えています。

また、組合員の1企業が事務局を兼ねるような現在の体制では、なかなか平等で円滑な組合運営は難しいと考えています。健全な組合として今後組合活動に注力していくためには、組合の管理や事務に専念できる人材を設け、組合員にとって平等な事務局体制を整えていくことが欠かせないと思います。現在事務を担当しているパート社員の正社員化等を行っていくことで組合管理の質を高めていきたいですね。

屋外広告におけるレタリング技術等、以前は我々の技術力を強みとして取り組めていたことも、年々機械化の拡大によってなくなり、もはや強みとは言えなくなってきています。業界自体が厳しくなってきている今だからこそ、新たな取り組みを模索したり、業界自体の技術レベルや安全水準を上げていくことが必要であると考えます。幸いなことに、組合員企業の中では事業承継や世代交代が円滑に進んでおり、組合の中心的な人材も若手経営者に変化してきています。そのような若手の人材や新たに加入した組合員等の意見を反映しながら、より良い組織に変わっていきたいですね。

組合プロフィール

組　合　名：岡山県屋外広告美術協同組合
設　　立：昭和36年9月
所 在 地：〒700-0927
岡山市北区西古松244
TEL.086-250-3454
FAX.086-250-3463
H　　P：http://www.okachu.or.jp/member/?page_id=480
組合員数：52社

フルハーネス型安全帯使用特別教育

（取材／組織支援一課　長木）

企業魅力発見バスツアー開催中

岡山県中央会では、岡山県内の学生を対象に企業見学バスツアーを開催しております。この事業は、現役の学生（大学・短大・専修学校等）に対し、魅力のある地域企業の情報を現地で実感してもらい、同時並行で行われているインターンシップ事業と共に、学生の就職活動に向けた第一歩を支援しております。地元企業や各業界の認知度アップはもちろん、学校関係者と企業との情報交流の場としての効果が期待されます。

今年度は、8月上旬から9月上旬にかけて、金融業、機械製造業、通信業、印刷関連業、食品製造業、小売・卸・サービス関連業、運輸関連業など合計7コースを編成しました。加えて、今年度は初めての試みとなる女子学生のみを対象とした女子学生コースも実施しました。

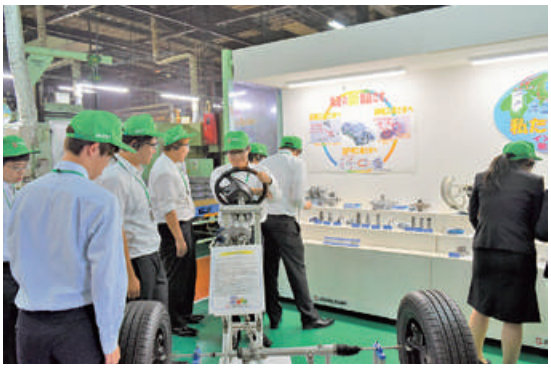
ご協力いただいた企業の方からは、「日常の中に当社が作る製品があることをこの機会に知ってほしい」（機械製造業）、「今回の経験を今後の業界研究の参考にしてほしい」（印刷関連業）等のコメントがあり、参加された学生の皆さんからも「希望する業界の具体的な仕事内容を知ることができ、大変参考になった」（大学3年生女性）、「日常の中では目にすることのない製品にふれあえて大変勉強になった」（大学3年生男性）等のコメントが寄せられました。

ツアー中の質疑応答では「社会人になるまでに身に付けておくべきスキルは」、「働いている方はどのような方が多いか」、「業務内で良かった事、困った事は何か」といった、就職活動から業務内容に関する事など、様々な質問が投げかけられ、各従業員の皆さんもそれぞれの質問に熱く答えられていました。

岡山県中央会では、組合等の業界PRなども含め、業種や業界、規模を問わず第2弾のバスツアーを企画中ですので、業界PRをお考えの組合・企業の方は、当会企業人材支援課までお気軽にご相談下さい。

（企業人材支援課　市村）

■問い合わせ先
岡山県中央会 企業人材支援課
TEL（086）224-2245



岡山県経済戦略会議が開催される

8月5日(月)に岡山市内で岡山県経済戦略会議が開催されました。

この会議は、岡山県知事と経済6団体代表者が幅広く意見交換を行うことを目的とするもので、今回で11回目の開催となります。

今回のテーマは「変革期における人材の確保に向けて」であり、岡山県が持続的に発展していくための多様で有為の人材の確保に向けた方策について意見交換がされました。

書田会長は、中小企業強靱化法案の意見陳述を参議院で行ったことを述べ、インターンシップ事業をはじめとした人材育成確保事業やものづくり女性中央会の働き方改革への取り組みなど岡山県中央会の特色ある事業展開を紹介しました。

他の団体代表者からも人材育成や確保の多様なお話があり、伊原木知事は、意見を踏まえ、できることから、また役に立つところから積極的に産業振興を進めて行きたいと述べられました。

(専務理事　黒住)

知事挨拶(上)と会長発言(下)

岡山県ものづくり女性中央会「第2回工場見学会」が開催される

去る8月23日(金)、岡山県ものづくり女性中央会は、会員同士の会社見学を通じて見聞を深め、自社における生産性向上や働き方改革に役立てることを目的に、第2回目となる「工場見学会」を開催しました。

今回は会員企業の有限会社南野製作所、有限会社田中製作所の2社を対象に実施し、女性中央会会員をはじめ、会員企業の女性従業員、そしてオブザーバーとして中国経済産業局からなど、総勢約20名が参加しました。

工場見学の前に、両社社長より、会社の方針、強みや今後の課題等の、会社の概要についてお話頂きました。その後の工場見学では、仕掛品や工具の置き方等の5Sを中心とした内容や、新たに導入した機械等について細かな説明や質疑が行われました。また、工場内だけではなく、事務所内のレイアウトや整理・整頓等についても説明が行われました。

2社の工場見学を通じて、参加者からは「整理・整頓をはじめとした5S活動等、弊社ではなかなか実施できていないことについて非常に参考になる」、「工場内や従業員等の雰囲気から、社長の考えや理念が従業員に浸透しているように感じ、非常に良い」、等のコメントがありました。

最後に今後の女性中央会の活動内容等について情報共有を行い、これからの方向性について話し合った後、記念撮影が行われました。岡山県ものづくり女性中央会では、今後も数多くの事業の実施を予定しています。

(企業人材支援課　市村)

青年中央会ビジネススクール2019開催のご案内

岡山県中小企業団体青年中央会では「選んで学べるセミナーズリーダーが変われば会社が変わる」と題しまして、経営者・リーダーとしての資質向上を目的とした5つの講習会を開催することと致しました。人材の確保及び定着に向けたコミュニケーション能力や、ミスが少ない人が必ずやっている5Sのスキル等、幅広いテーマの講習会をご用意しております。各講習会はそれぞれ独立した内容としておりますので、ご興味のある講習会に是非ご参加下さい（もちろん全ての講習会への参加も大歓迎です）。

◆参加費：無料
◆参加対象：県内の若手経営者・後継者候補等
◆定　員：30名
◆開催場所：丸田産業貸会議室（岡山市北区本町6番36号 第一セントラルビル5F）
※11月11日のみ岡山専門店会館（岡山市北区表町3丁目5-16）

●申込方法：
申込書を岡山県中小企業団体青年中央会ホームページ（http://www.okachu.or.jp/seichu/）よりダウンロードし、組織支援二課　藤田（FAX：086-232-4145 MAIL：fujita@okachu.or.jp）までご送信下さい。

■カリキュラム

回数	開催日時	講習会テーマ
第一回	9月18日(水) 19時～21時	町工場のおやじ　電気自動車に挑む！
第二回	10月9日(水) 19時～21時	ミスが少ない人は必ずやっている5S
第三回	11月11日(月) 19時半～21時半	SNSを活用した販路拡大・リピーター獲得のコツ
第四回	2月19日(水) 19時～21時	人材採用・定着難時代に！ ストップ離職！若手社員の心をつかむリーダーシップ
第五回	3月18日(水) 19時～21時	中小･小規模企業が使える補助金助成金の最新情報

岡山フードバレーセンターのホームページリニューアルのご案内

岡山フードバレーセンターでは、食品製造やその販路開拓をコーディネーターによる助言、原材料調達や加工のマッチング、テストマーケティング、バイヤーとの商談会、大規模見本市への出品等さまざまな手法により総合的に支援しております。

この度、ホームページのリニューアルに伴い、事業者の皆様からの原材料調達や加工委託先探しのご希望にお答えできるようお問合せフォームを新設しました。マッチング等のご希望がございましたら、ホームページの『お問合せフォーム』よりお問い合わせください。費用はかかりません。お問い合わせいただきましたのち、こちらより改めてご連絡をさせていただきます。

http://www.okayama-shokuhin.jp/

また、ホームページでは岡山フードバレーセンターの主な事業内容や過去の支援事例等も掲載しておりますので、是非ご覧ください。

今後も事業者様と共に考え、創造できる岡山フードバレーセンターでいられるよう邁進して参ります。

（ものづくり・連携支援課　畑）

第71回中小企業団体全国大会参加者募集

第71回中小企業団体全国大会が11月7日(木)、鹿児島アリーナにて開催されます。

この大会は、全国各地の中小企業団体の方々が一堂に会し、自らの決意を表明するほか、国等に対し中小企業振興施策の整備拡充を訴え、中小企業の発展と豊かな経済社会の実現を期することを目的に毎年開催されています。

本会では、全国大会に併せて恒例の団体旅行セット型プランに加え、個人参加プランもご用意しておりますので、募集要項をご参照いただき、ご参加くださいますと幸いです。

開催日時
令和元年11月7日(木)
14時～17時

開催場所
鹿児島アリーナ
(鹿児島市永吉1・30・1)

参加方法
Aプラン：団体旅行セット型
(大会参加と周辺見学・観光セット)
Bプラン：個人参加型(大会参加のみ)
※当会HP(http://www.okachu.or.jp/?p=5191)にも内容を掲載しておりますので、団体旅行行程表や申込書等はこちらよりご確認ください。

●問い合わせ先
岡山市北区弓之町4番19・202号
岡山県中央会
担当：村上・長木
TEL：(086)224・2245
FAX：(086)232・4145

＜団体旅行プラン 行程表＞ ※行程は変更になる可能性があります

月・日(曜)	行程
11/6(水)	さくら545号 岡山 8:05 ▬▬ 鹿児島中央 11:29 ═ 鹿児島市内(昼食) 12:00 12:10 ═ 武家屋敷 13:10 14:00 14:40 ═ ホタル館富屋食堂 14:50 ═ 知覧特攻平和会館 15:20 15:30 ═ 指宿温泉(泊)※ 16:30 17:20 ※指宿温泉「指宿いわきホテル」(夕食：バイキング)
11/7(木)	＜ホテルにて朝食＞ ホテル 9:30 ═ 小正醸造芋焼酎酒蔵見学 10:20 ═ 鹿児島市内(昼食) 11:30 12:00 ═ 鹿児島アリーナ(大会参加) 13:00 13:30 ═ 鹿児島市内(泊)※ 17:00 17:30 ※鹿児島市内「SHIROYAMA HOTEL KAGOSHIMA」(夕食：さつま会席)
11/8(金)	＜ホテルにて朝食＞ ホテル 10:00 ═ 仙巌園(見学・昼食) 10:30 13:00 ═ 鹿児島中央 13:30 ▬▬ さくら560号 岡山 14:03 17:27

軽減税率対策補助金制度のご案内

2019年10月より消費税率が変更になり、併せて消費税軽減税率制度がスタートします。

まだ入替対応に取り組んでいない事業者の方は、軽減税率対応レジ導入等の補助金をご活用ください。

なお、補助金の対象期間については、本補助金の公募要領において軽減税率対応レジの「設置・支払いの期限」を提示することに変えて、軽減税率制度が始まる今年10月1日の直前(9月30日)までにレジの導入・改修に関する「契約等の手続きが完了」していることを、本補助金の対象要件とするようになりました。これにより、9月30日以降に設置・支払いが行われるものも本補助金の対象となります。

なお、補助金の申請はレジの設置・支払い後になるため(事後申請)、12月16日の補助金申請期限までに設置・支払いを完了する必要があります。

【補助金額】
原則として費用の3/4補助
(レジ1台あたり20万円まで)

補助類型

類型	対象
【A型】 複数税率対応レジの導入等支援	軽減税率の対象商品の販売を行っている中小の小売業者等
【B型】 受発注システムの改修等支援	軽減税率制度の実施に伴い電子的に受発注を行うシステムの改修等を行う必要がある中小の小売事業者、卸売事業者等
【C型】 請求書管理システムの改修等支援	軽減税率制度の実施に伴い請求書管理システムの改修等を行う必要がある中小の卸売事業者、製造事業者等

それぞれの類型によって申請方法等が異なりますので、詳細は左記URL窓口からご確認ください。申請はいつでも受付対応可能で、不明点についてのサポート対応もありますのでお気軽にお問合せください。

●問い合わせ
軽減税率対策補助金事務局
申請窓口(9時～17時 土・日・祝除く)
TEL：(0120)398・111
または(0570)081・222
URL：http://kzt-hojo.jp

協同組合連合会岡山市表町商店街連盟

商店街の活性化につながる新たな取り組みに着手

表町商店街は、岡山市北区の中心地にある非常に長い歴史のある商店街です。毎月のように様々なイベントを実施し地域住民の方の憩いの場となっているほか、現在全国の商店街に普及しているまちゼミにも非常に精力的に取り組んでいます。表町でのまちゼミは2014年の秋から始まり、これまでに通算10回実施しており、今年も9月から10月にかけて第11回目の開催を予定しています。（P13　関連記事）

表町商店街の南部では、2022年の秋を目途に新たな市民会館のオープンが予定されており、それに伴う商店街への来客及び活性化が期待されていますが、その機会に合わせ、商店街では様々な新しい取り組みに着手しています。

2018年の秋、商店街と天満屋が出資し株式会社岡山京橋クルーズが設立されました。同社は岡山市内にある京橋を発着し犬島、牛窓を結ぶ定期便をはじめ、貸し切りクルーズの実施など旅客船の運航事業を行っています。全国を見ても商店街が出資し、船会社を設立した事例は無く非常に先進的な取り組みです。瀬戸内国際芸術祭に訪れる多くのお客様を中心に、岡山市内中心部にダイレクトに来ていただくことで、商店街への集客につなげることを目的としています。

青年部として活性化に取り組む矢部久智氏

岡山京橋クルーズの様子

また、商店街の活性化協議会の中でアイデアとして出されたのが、「表町エリアマネジメント株式会社」という表町のまちづくり会社の立ち上げです。電力の売買の自由化に伴い、「表町でんき」という名称で電気の小売事業を行っています。表町の方が「表町でんき」を使用することにより、収益の一部を商店街空き店舗対策や地域の活性化につなげることが可能になっています。現在はスタートしたばかりですが商店街のアーケードの電気や動力、加えて趣旨に賛同してくださる加盟店などと契約することでより大きな成果に繋げていく意向です。

表町商店街では今後も地域の方に愛されるまちづくりを継続するとともに、新たなチャレンジを行っていきます。商店街内で楽しいイベントも数多く実施されているので、お近くにお越しの際はぜひともお立ち寄りください。

（組織支援一課　長木）

組合データ

組合名：協同組合連合会岡山市表町商店街連盟
理事長：長谷川　誠
住　所：岡山市北区表町3丁目5-16
TEL：（086）266-2290
組合員：8組合

先進組合事例紹介

全国中小企業団体中央会及び都道府県中小企業団体中央会では、さまざまな事業活動を展開している中小企業組合の事例を独自に収集しています。その中から、先進的な取り組みを行っている組合について、岡山県内に限らずご紹介致します。取り組みを参考に、各組合の事業運営に活かしていただければ幸いです。

今回事例

山梨県山砕石事業協同組合

BCP作成による地域の災害対応と企業力の強化

■背景と目的

当事業は、地域の組合として災害時に砕石業務が停止した場合、「復旧に何日要するのか」、「災害の程度ごとに何人の人員が必要なのか」といった事業継続のための方法や手段などを計画化することを目的としました。また、経営改善や人材育成、さらには企業の事業活動の承継に繋げていくことも同時に事業実施の狙いとしていました。

■事業・活動の内容と手法

推進体制の特徴としては、事業に取り組む組合員が執行部ではなく、組合員企業の後継者が参画したことにあります。これにより、後継者が事業を承継した視点に立って、計画を作成、実施することが可能となりました。意思決定プロセスとしては、理事長をはじめとする執行部で事業実行を決定し、事業リーダーである専務理事が中心となって事業を推進しました。事業展開の方法においても、中小企業の経営特性を鑑み、将来企業を担う後継者にとってBCPの作成そのものが有効であるとの専務理事の判断から、最初から組合全体で着手するのではなく、まず個別組合員企業で実行し、具体的な事例を作成した後、組合全体で共有する流れをつくりました。

平成27年9月から10月末までの計4回、組合員次期経営者が自社の事業所在地・製造プラント等を勘案して人的資源（ヒト）・物的資源（モノ・資金・情報・継続の要点）を考慮のうえ、具体的に事業継続計画を策定した後、組合全体で取り組みを共有しました。策定にあたっては、山梨県中小企業団体中央会を通じて事業継続力強化支援事業を活用し、組合担当指導員とともに、専門家（佐藤雅信氏）のアドバイスを受けて、経営者自らの考え方による地に足のついたものとしました。

専門家によるBCP策定のアドバイス

専門家の砕石現場の視察

■成果

組合員企業3社のBCPの作成及び組合員全体への情報共有といった当初目標は達成することができました。非常時における想定に基づく準備・整理ができたこと、さらには業務の把握、棚卸しと事業活動の承継に必要な要素が認識できたことが大きな成果です。同業種や関連業界のみならず、他の業界からの反響もあり、BCP作成のきっかけとなっています。

組合データ

山梨県山砕石事業協同組合
所在地：山梨県中巨摩郡昭和町西条5279
設　立：昭和57年11月
主な業種：砕石製造業
組合員：13人

「平成28年度　組合資料収集加工事業報告書　先進組合事例抄録」より

情報連絡員レポート

7月分

景況DI値

（ ）内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全　体	−5.2 (−1.7)	2.4 (14.3)	3.4 (6.9)	0 (−1.7)	−17.2 (−8.6)	5.2 (3.4)	10.3 (3.4)	−1.7 (−5.2)	−15.5 (−20.7)
製造業	0 (6.9)	10.3 (27.6)	6.9 (3.4)	0 (−3.4)	−17.2 (−13.8)	3.4 (3.4)	10.3 (3.4)	0 (−3.4)	−20.7 (−27.6)
非製造業	−10.3 (−10.3)	−15.4 (−15.4)	0 (10.3)	0 (0)	−17.2 (−3.4)	6.9 (3.4)		−3.4 (−6.9)	−10.3 (−13.8)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

製造業

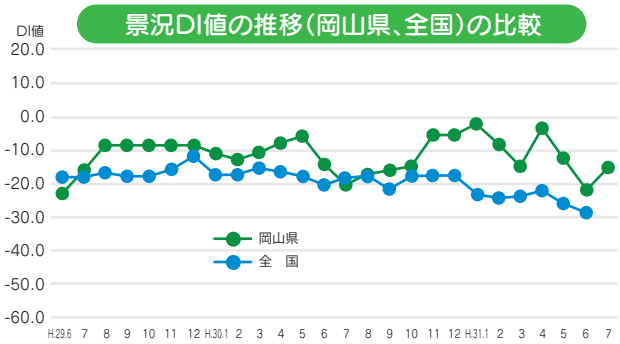
業種		前年同月比 売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌	☀	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☁
	豆富	☂	☂	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
	醤油	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☁
	酒造	☂	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
繊維工業	織物業・井原	☀	☀	☁	☁	☀	☁	☀	☁	☁
	織物業・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
木材・木製品	製材・県	☂	☀	☁	☁	☂	☁	☁	☂	☂
	合板	☁	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁
印刷	出版・印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	☂	☀	☁	☁	☂	☁	☀	☀	☂
	プラスチック製品	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
窯業・土石製品	生コンクリート	☀	☁	☀	☁	☀	☀	☁	☁	☁
	石灰	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	ブロック	☀	☂	☀	☁	☁	☁	☀	☀	☁
鉄鋼・金属	鋳物	☀	☀	☀	☁	☀	☁	☀	☂	☁
	鉄鋼	☂	☀	☁	☁	☂	☁	☁	☂	☂
一般機器	機械器具・東岡山	☁	☂	☁	☁	☂	☂	☂	☀	☂
	鉄工・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☁
	工作機械・総社	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☀	☁
	工作機械・井笠	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☀	☁	☁
	工作機械・英田	☀	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☂
輸送機器	造船関連	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☀	☂	☀
	自動車	☂	☁	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	畳	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂

非製造業

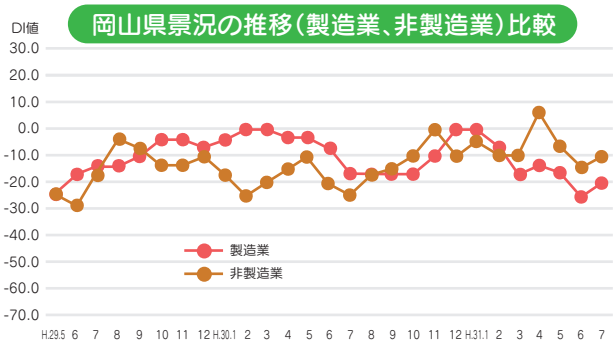
業種		前年同月比 売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	電設資材	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	青果	☂	☁	☂	☁	☂	☁	☁	☂
	木材	☁	☂	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	資材	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☀	☂
	石油	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁
小売業	青果食品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	☂	☁	☁	☁	☂	☀	☁	☁
	家具	☂	☁	☁	☁	☂	☂	☁	☁
商店街	商店街・岡山	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☂
	商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・倉敷	☂	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁
サービス業	自動車整備	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建築設計	☁	—	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	旅館・ホテル	☀	—	☁	☁	☂	☁	☁	☂
	電飾・看板業	☀	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	IT産業	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	リサイクル	☁	—	☂	☁	☂	☁	☁	☁
建設業	住宅リフォーム	☁	—	☁	☁	☁	☁	☂	☁
	左官	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	土木工事	☁	—	☀	☁	☁	☀	☁	☀
	管工事	☂	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	防水工事	☁	—	☁	☁	☀	☀	☁	☁
運輸業	バス	☀	—	☂	☁	☀	☁	☁	☁
	タクシー	☀	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	トラック	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	倉庫業	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	信用組合	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感（前年同月比）☀ 2　☁ 45　☂ 11　　☀ 増加・上昇・好転　☁ 変らず　☂ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移（岡山県、全国）の比較



岡山県景況の推移（製造業、非製造業）比較



製造業

食料品

●特に目立った動きはないが、同業者工場で火災が相次いでいる。火を使う仕事なので注意したい。《米菓》

繊維工業

●昨年7月期は関係染色工場、加工場等の豪雨による浸水流出のため原糸・原反が大量に水没被害にあい、またその後処理のため、織布が停滞した。このため、今月は昨年同月比で業況が好転しているかにみえるが、実際は相変わらずの低調で、厳しい状態が続いている。《織物業・井原》

木材・木製品

●原木の出材量は、梅雨期ということで減少しており、特にスギ及び良材は少ない状況である。製材加工業者は荷痛み懸念のため、必要以上の手当は難しい状況であるが、構造用適寸材や良材は引き合いが強い。曲がり材は合板用やラミナ用として引き合いが続いていたが、少し余剰ぎみである。小径木もバイオマス発電等の燃料用として需要が余剰ぎみである。なお、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の声は殆ど聞かれない。《製材・県》

印刷

●印刷物の減少傾向は続いており、厳しい状況である。特に、印刷用紙の値上げ、不足が影響している。《出版・印刷》

化学・ゴム

●組合全体として前年同時期よりは売上は伸びているものの、今年に入り計画比減少傾向にある。加えて変動費、固定費が下がらず、収益的には前年比より悪化している。《ゴム》

窯業・土石製品

●本年5月より販売価額を5～10%程度値上げしたことで売上は増加したが、収益面ではほとんど変化は見られない。《ブロック》

一般機器

●引き続き半導体製造装置関連が低調なため、苦しい状況が続いている。その他の業界向けも低調である。《機械器具・東岡山》

●中国向けの輸出の減少等により受注量が減少し、操業が下向きとなりつつある組合員もある。このため、売上減少や操業度の低下がみられる。また、下半期の受注に不安を抱える組合員が増加している。《鉄工・岡山》

●7月単月では前年同月比でマイナス。但し、5～7月の3カ月でみるとプラスであり、業況が悪化しているとはいえない。8月は売上及び受注が減少するが、9月以降は前年並みに確保できている。《工作機械・総社》

●受注量は安定的に確保できており、売上高増加傾向である。《工作機械・井笠》

●景況は組合員によりバラツキが見られる。全体として繁忙感はあるが、原材料の上昇で収益面は悪化している。《工作機械・英田》

その他

●前月同様、例年並みとはいえ増税前の盛り上がりもなく、低迷する不景気は続く。《畳》

非製造業

卸売業

●消費税の増税に加えて、海外情勢の流れによって中小企業にどのような影響がでてくるか不安である。《機械・工具》

小売業

●6月と7月の売上が大雨と猛暑で入れ替わったようで、全体ではやや下がっている。《自動二輪》

商店街

●7月13日(土)、14日(日)の上之町パリ祭を皮切りに、20日(土)各町開催の土曜夜市を中心とした「夏のおもぶら」が開催された。まずまずの天候でもあり、毎年楽しみにしてくださっているお客様を含めて盛り上がるイベントとなった。8月3日(土)、4日(日)には「うらじゃ表町パレード」が開催され、商店街の東西・南北の通りで演舞が繰り広げられる。《商店街・岡山》

●センター街の中に駐車場が減り、一休みできる場所がなくなり、トイレも無くなったことが、人通りが減っている大きな要因と考える。《商店街・倉敷》

●『全日本地ビールフェスタ in 津山』や『B'zカラオケ大会』など毎週末、多彩な夏のイベントが催され賑わった。《商店街・津山》

サービス業

●各個人事務所は前年に比較して、受注業務に大きな変わりはない。民間工事設計の受注量が減少している一方で、公共工事設計の受注はやや増加している。《建築設計》

●昨年の豪雨災害の時と比べて売上は上昇したが、一昨年と比べるとほぼ100%で推移。食材等の仕入れ価格が上昇傾向にあり、これは一昨年と比べると利益の減少となっている。7月前半は参院選もあり、予約状況はあまり芳しくなかった。7月後半からの夏休みシーズンになり少しずつお客様が動き出した感じが見受けられた。依然として現場の人手不足は深刻で、これからお客様が増加する時期になかなか厳しい状況である。《旅館・ホテル》

●建設業組合員は、新規受注は増加傾向。人手不足の状況にあり、海外人材採用（外国人技能実習生）で対応中である。新たに特定技能での採用を検討中であるが、建設業における試験等、詳細が未だ不明のため動きが取れない。機械加工組合員は、引合い案件は多いが、人員不足のため受注断念のケースは継続している。サービス業組合員の景況は変化なく、人手不足解消の兆しは依然なし、人材確保が非常に困難な状況が続いている。特定技能在留資格で雇用可能な組合員は、受入れに向けて海外機関と連携しベトナムをはじめとして準備中である。《IT産業》

●鉄・非鉄の、国内スクラップ相場の7月は、前月比500円（TON当たり）値下がりし、下げ止まりで推移した。輸出相場が持ち直したことが下げ止まりの原因か。8月は国内電炉メーカーが減産傾向となるため国内相場は力強さを欠くと思われる。古紙は、中国への輸出はここ数ヶ月減少傾向にあり、段ボールは約2%下落・新聞・雑誌はトントンで推移している。《リサイクル》

建設業

●猛暑による見積もり依頼が例年と同じく減少している。《住宅リフォーム》

運輸業

●前年比で集客人員120%、単価が78%であった。販売面では1泊2日及び2泊3日の宿泊キャンペーン商品の売上が好調で、7月末時点で対前年151%となった。一方、夏休みの日帰りプランは昨年並みの集客で、宿泊プランに比べて低調な集客となった。《バス》

●売上高は大きく変わらないが、前年の7月は西日本豪雨により大幅な減少となった。今年度同月はその反動により増加しているが、2年前に比べるとあまり変化はない。《タクシー》

●燃料（軽油）価格が前年同月と比較すると下がっているが、依然として高止まりの状況にあり、業績を圧迫する一因となっている。《トラック》

●GW明け後の5月～6月は、全般的に緩慢な荷動きが続いていたが、7月に入り各社、盆休みを見据えた早めの動き出しにより、徐々に活発化し始めた。また、後半は、梅雨明け後の気温上昇に伴い、飲料系を中心に夏物商材の動きが一気に高まった。《倉庫業》

その他

●組合員の廃業が最近やや目立つ。様々な業種において市場は成熟期となっており、ビジネスモデルの転換に遅れた事業者からリタイアしているように感じる。当組合としても、組合員には円滑な転廃業支援と、創業支援を提供していきたい。《信用組合》

がんばる企業＝ものづくり補助金活用事例紹介＝

株式会社城口

薄畳・縁なし畳等に対応した畳製造技術により市場の拡大を図る

岡山市北区久米にある株式会社城口は、1764年に創業、1957年に法人化されました。創業以来、畳に関する室内装飾から建築工事、住宅リフォームまで幅広く取り組んでいます。この度の事業を行うに至った背景や今後の展望について、代表者である城口隆氏にお話を伺いました。

代表の城口氏、工場長の千田氏

リースシステムと再生技術に係る特許を取得

作業の様子

事業に取り組んだ背景

弊社では、タタミスという国内唯一の畳リースシステムを有しており、畳を使用するシーンの多い、国内の旅館・ホテル業の会社を中心に畳製品の提案を行っていました。システムについてグループ会社の㈱菊屋が2017年に特許を取得していることもあり、同業他社との差別化を行うことはできていたものの、近年の住宅の洋風化に伴い、畳市場自体の縮小という問題に直面しています。リースシステムの優位性に加えて廃業する同業者が増加している影響もあり、弊社に様々な受注を頂くことが増えており、量と質の両面において新たなニーズに対応する体制を整えることが課題でした。

実施内容とその成果

新たな設備を導入したことにより、製造効率の向上やそれに伴う短納期の実現や品質の向上等、多くの点が改善されました。薄畳や縁なし畳等、対応できる製品の種類や生産量が増えたため、お客様への提案力や営業力が向上したことも大きな成果です。

弊社のリースシステムを支えているのは、交換を円滑化するための畳の再生技術及び製造技術の2点であると思います。元より弊社の強みとしていた畳の再生技術に加えて、今回の設備導入で生産が効率化されたことによって、リースシステム自体もより一層効率的に機能するようになりました。

今後の展望

これまで対応しきれていなかったニーズに対応することで、県外への本格的な進出等を通じ、売上や市場を拡大していきたいと考えています。また、その結果として弊社の製品に触れて頂くことで、畳の良さを様々な方に知って頂きたいと思っています。

畳のリース事業自体は順調に売上が伸びてきていますが、仕事に対応する人材が不足しているので、現在は他社に外注というかたちで仕事を任せることもあります。同業他社とうまく共存して事業に取り組む中で、岡山県内、ひいては日本国内のおける畳文化をこれからも守っていきたいですね。

（組織支援一課　長木）

企業データ

株式会社城口
代　表：城口　隆
所在地：岡山市北区久米388-1
業　種：内装工事業
TEL：(086)241-9606
FAX：(086)244-4084
所属組合：岡山県インテリア事業協同組合

協同組合連合会岡山市表町商店街連盟

「第11回まちゼミ表町」開催のお知らせ

令和元年9月14日(土)～10月20日(日)にかけて表町エリアにて第11回目のまちゼミが開催されます。

「まちゼミ」とは、お店の方が講師となって、プロならではの〝コツ〟、商品の使い方などを無料で教えてくれる少人数制のミニ講座です。講座のジャンルもファッション、グルメ、ものづくりなど多岐にわたり、老若男女関係なく楽しめますので、興味のある講座がありましたら、ご家族やご友人の方とご一緒に是非ご参加下さい。

■講座時間
60～90分ほど

■受講料
無料(内容によっては材料費のかかるものもあります)

■受講数
全67講座を予定(詳しい内容については表町商店街ホームページまで)

■受付開始
9月6日(金)より

■お申込み・お問合せ
まちゼミ各店舗に直接お電話ください

企業の人事担当者の皆様へ　当センターでは

人材の確保・従業員の再就職を支援しています。

※登録・相談・紹介等すべて無料です

お気軽にご相談ください
ご利用時間／9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)

公益財団法人 産業雇用安定センター 岡山事務所

〒700-0826　岡山市北区磨屋町10-20(磨屋町ビル4階)
Tel.086-233-3081 Fax.086-233-1227
E-mail okayama-j2@sangyokoyo.or.jp　URL http://www.sangyokoyo.or.jp/

産業雇用　検索

掲・示・板

Chuokai

■岡山県中小企業団体中央会
親睦ボウリング大会
日　時　令和元年9月6日(金)17時30分～
場　所　フェアレーン岡山
（岡山市北区清心町16-31）

■中小企業団体第71回全国大会
日　時　令和元年11月7日(木)14時～17時
場　所　鹿児島アリーナ
（鹿児島市永吉1-30-1）

■岡山県中小企業団体中央会
親睦ゴルフコンペ
日　時　令和元年11月15日(金)
場　所　倉敷カントリー倶楽部
（倉敷市二子1943）

岡山県中央会では、中央会おかやまに掲載する、組合様、企業様の取組みについて随時募集をしています。イベント開催、新たな取組みなど、掲載したい情報がございましたら、下記メールアドレスまでお気軽にご連絡ください。

nagaki@okachu.or.jp

中小企業組合士コーナー

岡山県中小企業組合士会　理事
田渕　清高 氏

私は、学生服メーカーに入社間もなく、関連事業として事業協同組合（以下、組合）を設立することになり、登記事務を担当しました。当時は、組合知識も乏しく苦労しましたが、中央会の皆様の指導のもと、何とか設立できたことを思い出します。これが組合との出会いです。

その後、中小企業組合士（以下、組合士）を取得しましたが、この検定試験で、組合の基本的な知識習得と株式会社の違いを知ることができました。

例えば、組合は、組合員の出資額に制限がありますが、株式会社にはありません。また、総会の議決権は、組合は、組合員の出資額に関わらず1組合員1票で平等ですが、株式会社は株式数に比例します。このように組合は、組合員（人）を組織の基本としており、株式会社が株式（資本）中心の組織であるのと大きく違います。組合は、他の法人とは異なる特別な感じがしました。

組合士は、組合の制度、運営、会計を熟知した「エキスパート」です。皆さんも、ぜひ中小企業組合検定試験に挑戦してみてください。組合士会では毎年、研修会、企業視察、親睦会（大変盛り上がります！）を開催しています。多くの仲間とこれからの活動ができることを楽しみにしています。

組合検定試験（過去問題）にチャレンジしよう

「組合会計」問題

★A事業協同組合の法人税の税務申告に関し、次の①～④を計算しよう。

なお、A事業協同組合は設立以来青色申告を行っている。

ただし、この問題では、地方法人税は考慮しないものとする。

1. 当期は、自平成29年4月1日至平成30年3月31日の事業年度とする。
2. 損益計算書の税引前当期純利益金額は、2,800,000円である。
3. 税務調整事項は、4、5の事項のとおりである。
4. 当期の租税公課で処理されている預金利子に係る消費税額は、102,100円（復興特別所得税を含む。）であり、同金額は全額法人税額から控除するものとする。
5. 交際費等の損金不算入額は、97,900円である。
6. 法人税の税率は15％とする。

〈回答欄〉
所得金額：①［　　］　法人税額：②［　　］
控除する所得税額：③［　　］
納付すべき法人税額：④［　　］
※回答は次月号に記載

☆前月（8月号）の回答
〈回答欄〉
①［回答：不課税］　②［回答：協同組合等］
③［回答：損金］

今月号の問題はいかがでしたか。
毎年12月に実施されます、「組合検定試験」にぜひチャレンジして下さい。

【総務企画課　黒木】

令和元年度

職員紹介

組織支援二課
藤田　謙

お盆休みを頂き、2泊3日の北海道旅行に行ってきました。初の北海道ということで、とにかく北海道のグルメを味わってみたいと思い、食べ回って参りました。

一番の目的であった海鮮丼は小樽の三角市場で頂きました。旬のウニや花咲ガニ、ボタンエビ等、全ての具材が美味しく一瞬で食べ終わってしまいました。その後、デザートに市場の方にオススメされた富良野メロンを頂きました。皮の際まで濃厚な甘さがあり、ジューシーで贅沢な味で、人生で一番美味しいメロンでした。

他にも生ラムのジンギスカンや旭川ラーメン、知床鶏のザンギ等、色々美味しいものを食べ回ったのですが、一番感動したのは札幌で食べたスープカレーでした。ジャガイモやカボチャ等の野菜が甘くて美味しく、それをコクの深いスープと一緒に頬張ると、言い表せないほど美味しかったです。開店前から並んで食べたのですが、その価値はあったと思います。

満腹になるのがもったいなく感じるほど、何を食べても美味しい旅でした。今度は冬のグルメを頂きにまた行きたいと思います。

中国学園大学　現代生活学部　人間栄養学科　講師　古川愛子の若さと健康を保つ食生活を目指そう!

甘酒白玉ぜんざい

白玉はもちもちで甘酒と粒あんの相性は抜群です。
復興甘酒は甘すぎず、風味がよく、とても食べやすいです。ぜひ作ってみてください。

材料（1人分）
- ○白玉粉50g
- ○甘酒(白玉粉に混ぜる用)……15g
- ○水(白玉粉に混ぜる用)……30g
- ○甘酒(汁用)……45g
- ○水(汁用)……90g
- ○粒あん……70g

作り方

① 白玉粉に甘酒15g、水30gを混ぜ、耳たぶくらいの硬さになるようにこね、一口大に丸めて中心をくぼませる。
② たっぷりの熱湯に入れ、浮き上がったら冷水にとり、冷ます。
③ 鍋に粒あん70g、甘酒45g、水90gを入れ混ぜ合わせ、白玉を加える。
④ 器に盛る。

提供商品

復興支援あま酒
〈マルクラ食品有限会社〉

西日本豪雨で被災した農家の米のみを使った復興支援を目的としたあま酒です。豪雨の影響で有機認定が取れなくなった農家がもう一度認定を取得できるよう、継続してお米を仕入れて甘酒を作りました。この商品の売上の5%は被災地支援に充てています。ぜひご賞味下さい。

私たちが考えました!

人間栄養学科3年生
(左より)黒川明日香、児島有香、笠原佳世

当コーナーは、岡山県中央会が支援させていただいている食品関連事業者様の製品を、中国学園大学のアイデア協力によりレシピを作成しています。

編集後記

8月は当会の実施している企業見学バスツアーと、女性中央会の工場見学会に参加させて頂きました。夏場の2日間で5社の工場を見学させて頂くという、なかなかハードなスケジュールでしたが、非常に得られるものが多く、ありがたい経験をさせて頂いたと思っています。工場ごとにそれぞれの企業の工夫や努力がみられ、岡山の製造現場の好事例であると思いました。このような体験で得られたものを仕事の中でも生かしていきたいと思います。

（長木）

中央会おかやま 9 September
第695号 令和元年9月1日発行 発行所／岡山県中小企業団体中央会 発行人／畠田眞三 〒700-0817 岡山市北区弓之町4番19-202号 TEL(086)224-2245 FAX(086)232-4145

経営者・役員・従業員とそのご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命

従業員のための退職金準備に
特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社

経営者・従業員のための万一の保障
団体扱生命保険

団体扱＊（月払）の場合、
一般扱（口座振替扱月払等）で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

業務上の災害への備えに
業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社

＊ 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」「ご契約のしおり－約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程（規約・規則）」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社　岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F　TEL:086-232-2011
https://www.taiju-life.co.jp/

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹-KB-2019-159（損保）B-2019-45（2019.4）
B-2019-1049（2019.4）使用期限 2020.3.31